

| 自己紹介 - Self-Introduction -



生まれ育ち：兵庫県加古川市
現在：神奈川県横浜市
広島カープファン

吉岡 剛 Tsuyoshi Yoshioka

芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科 特任教授
東京大学工学研究科電気工学専攻 松橋研究室 特任研究員

一国、自治体の委員等一

- 脱炭素先行地域評価委員会 委員（環境省）
 - 地域脱炭素水素サプライチェーンのビジネスモデル分科会 委員（環境省）
 - 北海道当麻町ゼロカーボン推進協議会 アドバイザー
 - 大阪府能勢町再生可能エネルギー発電事業検討協議会 委員 etc
-

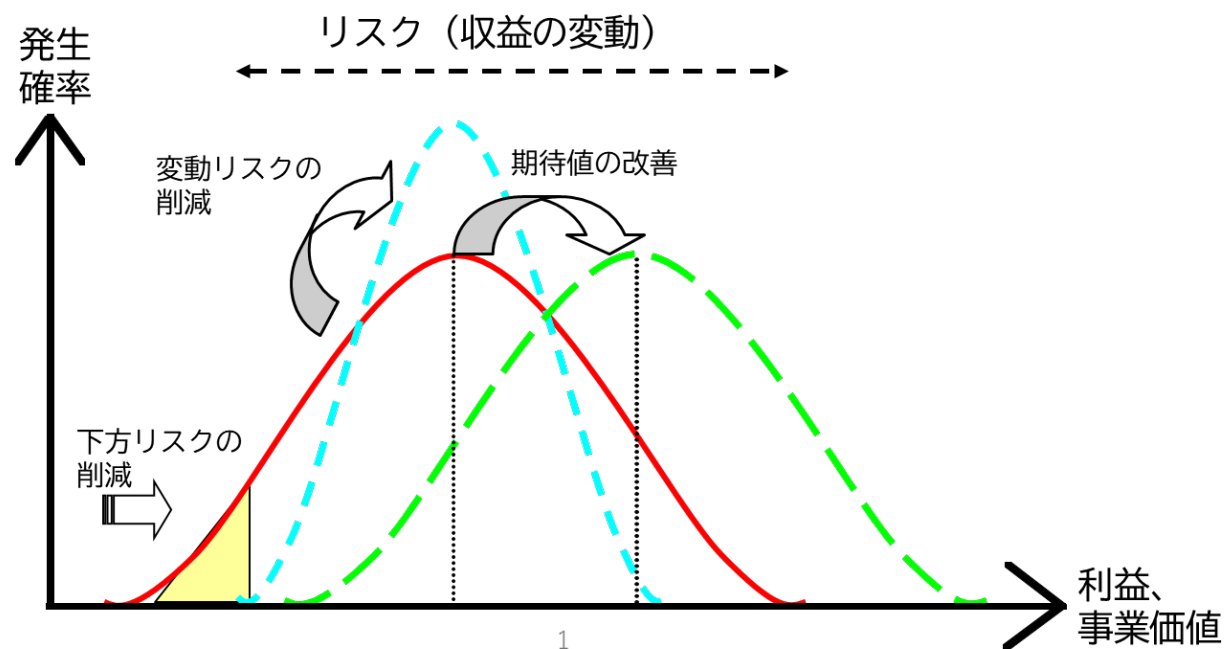
経歴 - Career -

- **大学と
初期キャリア**
 - 機械工学科卒業後、建設コンサルタント入社
 - 地下鉄の給排水・空調設備、道路融雪設備等の設計を担当
- **修士課程と
エネルギー計画**
 - 金融工学を用いた風力発電のリスク分析、投資戦略の研究
 - 国・自治体の新エネルギー・省エネルギー計画策定に従事
- **独立・事業化支援**
 - 環境NP0にて地域の再生可能エネルギー導入支援を開始
 - 市民出資等の資金調達スキームの開発等、ファイナンス分野に従事
- **博士課程**
 - エネルギー事業のリスク管理、事業ポートフォリオの研究
- **現在**
 - 大学での研究活動
 - 新たなエネルギーシステムの開発、事業性評価
 - 再生可能エネルギー導入に係る地域合意形成 etc

研究例 - Study -

■エネルギー事業における様々なリスクの定量化と投資戦略

- ✓エネルギー需要・価格変動リスク、自然リスク、制度リスクetc
- ✓リアルオプション手法による投資価値評価

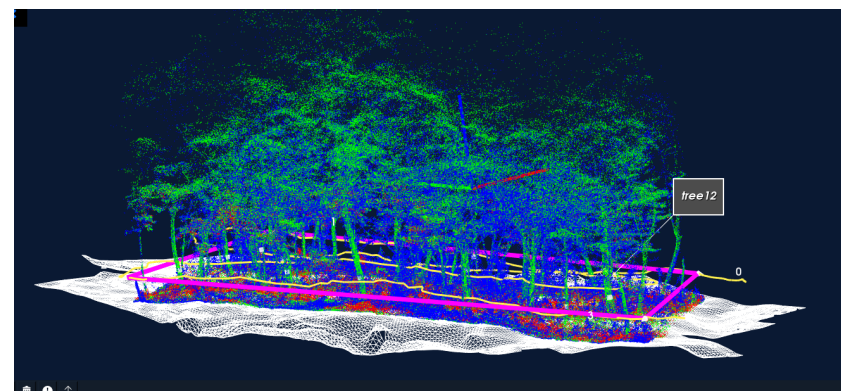


■ICTを活用したバイオマス資源のポテンシャル評価

- ✓LiDAR計測による森林材積量分析
- ✓バイオマス燃料製造の低コスト化手法



バックパック型地上LiDAR ドローン型航空LiDAR



点群データ解析

| エネルギー事業への関わり

エネルギー事業の成立には、様々な分野での専門知識が必要

エネルギー政策

脱炭素化に向けた制度設計、政策立案
(総合政策)

合意形成

様々なステークホルダーとの合意形成
(社会学)

環境アセスメント

持続可能性の観点からの環境影響評価
(環境工学)



エネルギーシステム

エネルギー効率改善、システム開発
(機械工学、電気工学)

設置・施工技術

持続性、安全性に配慮した土木・
建築工事
(土木工学、建築・設備工学)

資金調達

事業性評価、資金調達、リスク管理
(経営工学、金融工学)